

第11回 都市防災と集団災害医療フォーラム

～巨大災害より学ぶ 医療資源有効活用のイノベーション～

[防災教育の重要性と災害医療の経済性を考える]

主催：(社)日本医療資源開発促進機構 後援：産経新聞社・東京大学地震研究所・一般社団法人防災教育普及協会・東京法令出版株式会社

日時：平成28年11月21日(月曜日)

会場：東京都千代田区飯田橋3-13-1 飯田町ビル(2階ホール)

開場：午後12時15分～ 開催：午後1時～午後5時

定員：100名 参加費：2,000円

定員100名
定員になり次第
締め切り

セミナープログラム

- 13:00～13:05 開催挨拶 一般社団法人日本医療資源開発促進機構 会長 山本保博
- 13:05～13:45 「災害現場から生き残る対策とは」
講師：立谷 秀清 福島県相馬市 市長／相馬中央病院 理事長
- 13:45～14:25 「巨大地震に備えるために～防災教育・訓練の重要性～」
講師：平田 直 東京大学地震研究所 教授、地震予知研究センター長／
一般社団法人防災教育普及協会 会長
- 14:25～15:05 「防災事業と経済性の両立について」
講師：蛭間 芳樹 株式会社日本政策投資銀行 BCM 格付主幹／
世界経済フォーラム ヤング・グローバルリーダー
- 15:05～15:25 《 休 憩 》
- 15:25～17:00 パネルディスカッション：「都市災害と災害医療を考える」
座長：有賀 徹 独立行政法人労働者健康安全機構 理事長、前昭和大学病院 院長
堀 福次郎 大和ハウス工業株式会社 取締役専務執行役員
一般社団法人日本医療資源開発促進機構 専務理事
パネラー：野口 英一 戸田中央医科グループ医療法人横浜柏提会 災害対策特別顧問
大槻 啓子 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社 シニアアドバイザー
平田 直 東京大学地震研究所教授、地震予知研究センター長／
一般社団法人防災教育普及協会 会長
太田 祥一 東京医科大学 救急・災害医学分野 兼任教授／
医療法人社団親樹会 恵泉クリニック 院長
立谷 秀清 福島県相馬市 市長／相馬中央病院 理事長
蛭間 芳樹 株式会社日本政策投資銀行 BCM 格付主幹／
世界経済フォーラム ヤング・グローバルリーダー

セミナー参加申し込み書

TEL:03-5214-2799 FAX:03-5214-2809 e-mail:office@mrd.or.jp

氏名	参加人数
貴社・貴団体名 ／貴部署名	
電話番号	()
FAXまたは e-mail	

※申込書に記載して頂いた個人情報は、本セミナーの運営や、ご案内以外に使用することなく、個人情報保護法に基づき厳重に管理させていただきます。

会場のご案内



会場：東京都千代田区飯田橋3-13-1
飯田町ビル(2階202会議室)

- JR水辺橋駅 西口より徒歩2分
- JR飯田橋駅 東口より徒歩7分
- 東京メトロ 有楽町線 南北線 大江戸線 飯田橋駅 A1出口より徒歩7分
- 東京メトロ 東西線 飯田橋駅 A5出口より徒歩4分
または A2出口より徒歩7分

MRD

一般社団法人 日本医療資源開発促進機構

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-13-1 TEL 03-5214-2799 e-mail office@mrd.or.jp